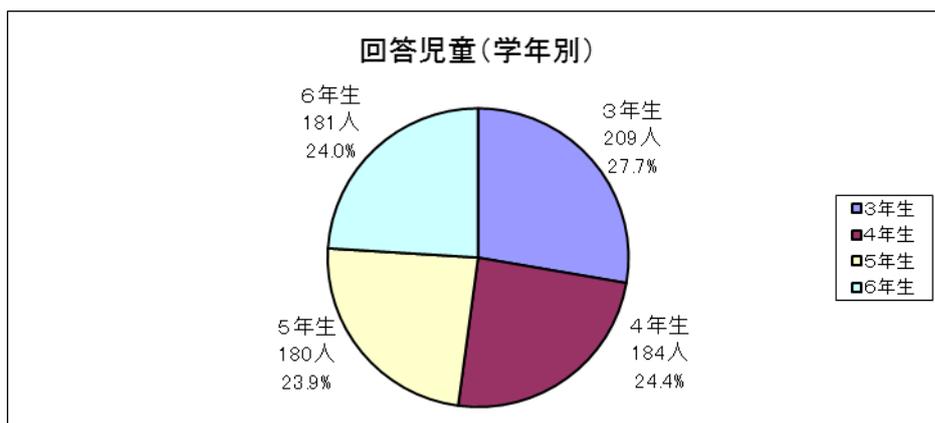


放課後子ども教室（土曜教室、サタデークラブ、寺子屋教室）アンケート結果について

調査対象 平成28年度放課後子ども教室実施小学校区の小学3年生～6年生（26小学校）
調査期間 平成28年12月12日（月）～12月28日（水）
調査方法 アンケート用紙を各学校に配布、各学校対象学年の1クラスのみアンケートを実施
回答人数 754人

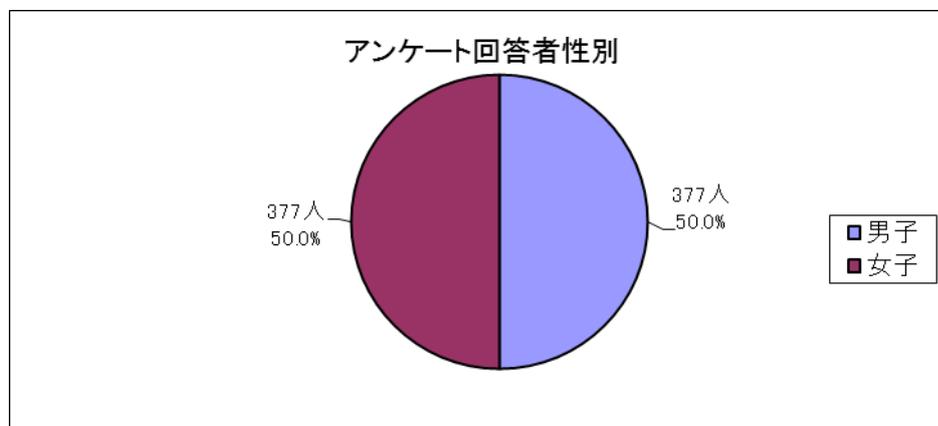
1 学年構成

- ・回答児童の学年構成は各学年ほぼ均等の人数となっている。



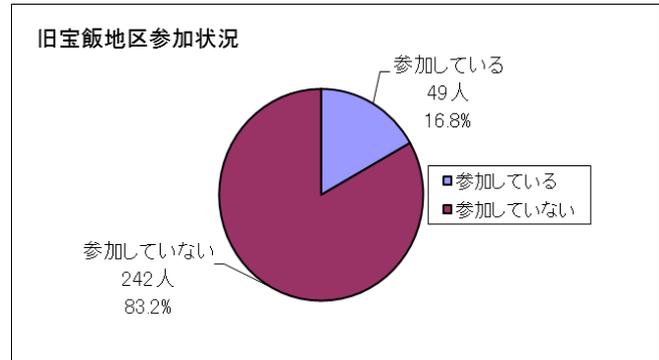
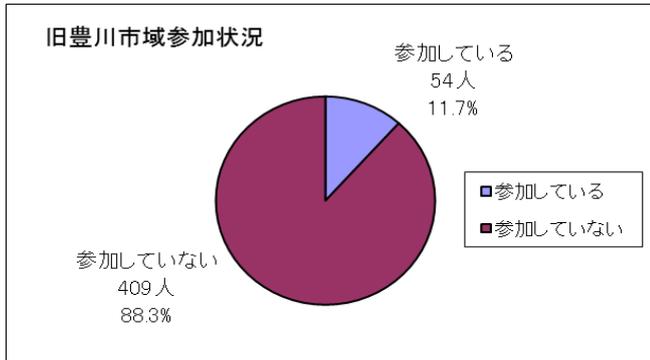
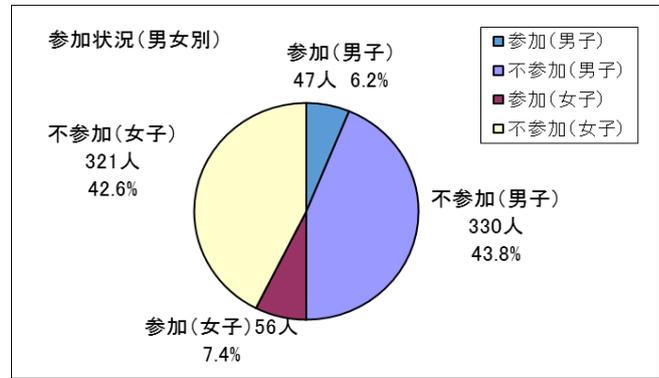
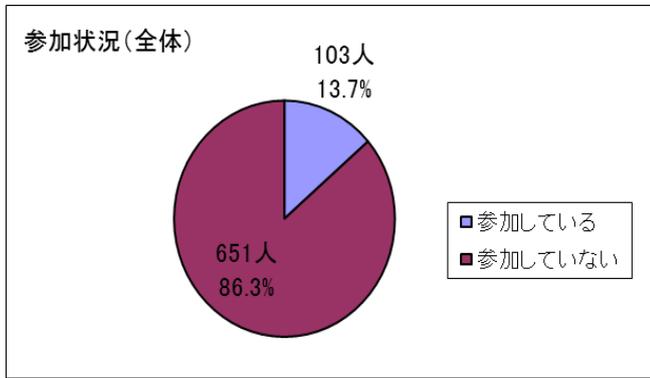
2 性別

- ・性別については均等となっている。



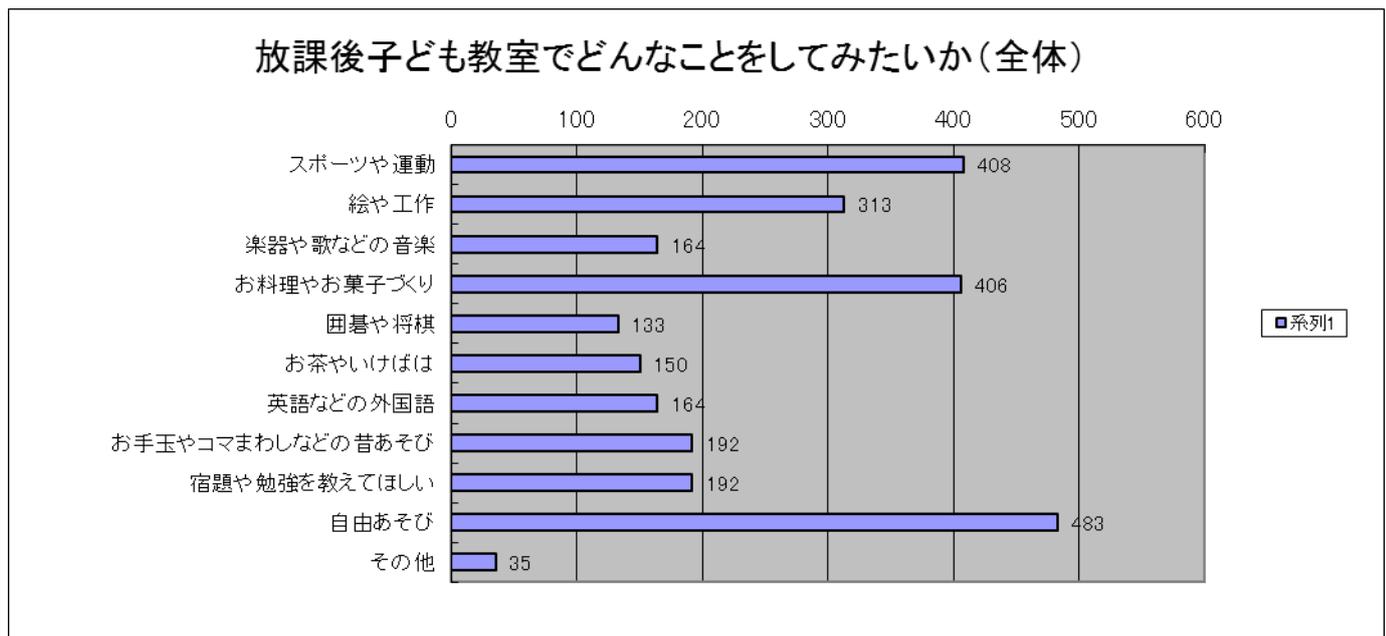
3 放課後子ども教室（土曜教室、サタデークラブ、寺子屋教室）参加状況

- ・参加児童は754人中103人（13.7%）となっている。
- ・参加児童103人の内訳は男子47人（全体の6.2%）、女子56人（全体の7.4%）で女子の参加率がわずかに高い。
- ・参加児童を旧豊川市域と旧宝飯地区で比較すると、旧豊川市域は463人中54人の参加で11.7%、旧宝飯地区は291人中、49人の参加で16.8%となっており、主に土曜日を実施する旧宝飯地区の方が若干高い参加率となっている。

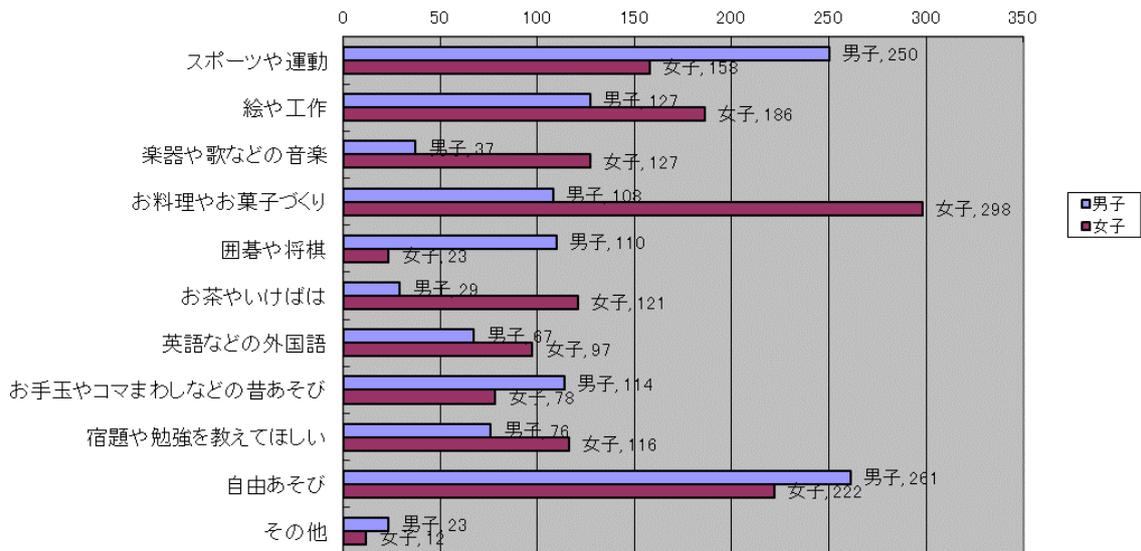


4 放課後子ども教室（土曜教室、サタデークラブ、寺子屋教室）でどんなことをしてみたいか

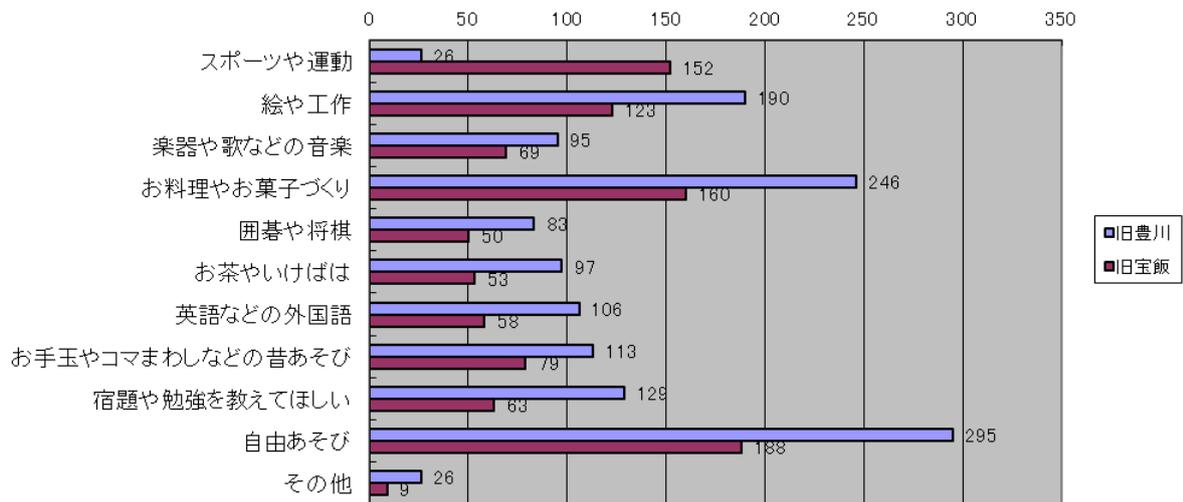
- ・「どんなことをしてみたいか」は複数回答可となっている。全体を通して「自由あそび」が483人と一番多く、次いで「スポーツや運動」が408人という結果で、多くの児童が体を動かすことを希望していることがわかる。また料理やお菓子づくりなども関心が高いこともうかがえる。
- ・男女別でみると男子は「スポーツや運動」、女子は「お料理やお菓子づくり」「絵や工作」が高い。また、男女共に高いのが「自由あそび」という結果になっている。
- ・旧豊川市域と旧宝飯地区で比較すると、旧豊川市域は「自由あそび」が高く次に「お料理やお菓子づくり」と続いている。旧宝飯地区についても「自由あそび」の次に「お料理やお菓子づくり」との順となり同じような結果であるが、「スポーツや運動」については旧宝飯地区の希望者が多い結果となっている。



放課後子ども教室でどんなことをしてみたいか(男女別人数)



放課後子ども教室でどんなことをしてみたいか(地区別人数)

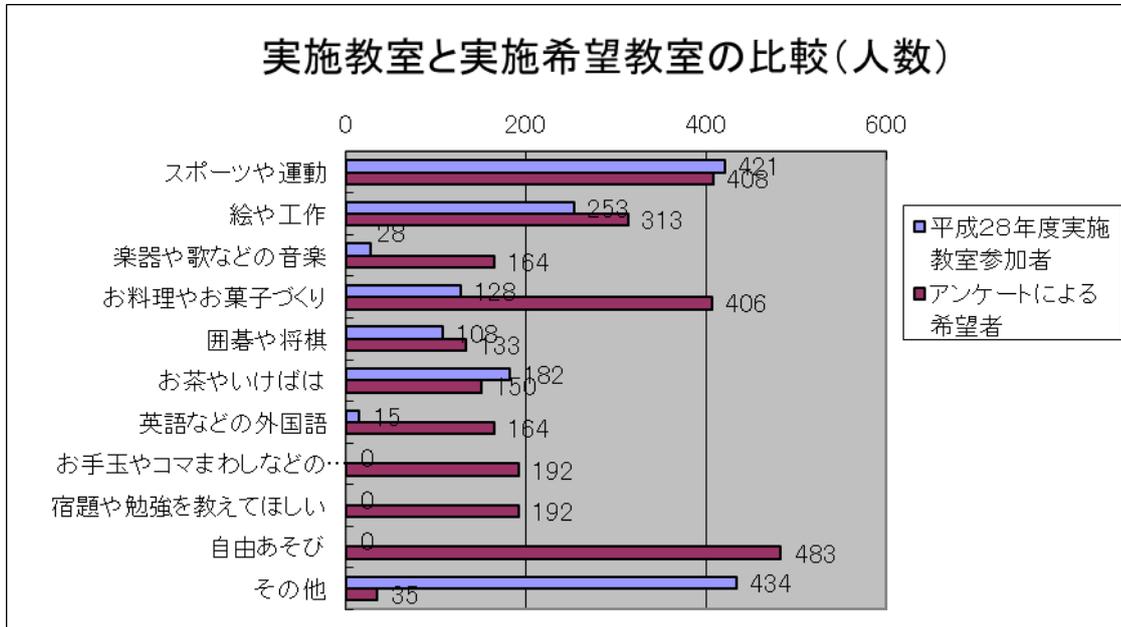


その他の自由意見で記載されていた内容

- ・ パソコン
- ・ 野球
- ・ 探検
- ・ サッカー
- ・ インターネットゲーム
- ・ 怖い話をしたい
- ・ ヘアーアレンジ
- ・ 卓球
- ・ 楽器や歌
- ・ 虫取り
- ・ モンスト（携帯ゲーム）
- ・ バドミントン
- ・ ドッジサッカー
- ・ 実験をしてみたい
- ・ 鬼ごっこ
- ・ 漢字検定
- ・ 読書
- ・ サバイバルゲーム
- ・ パターゴルフ
- ・ アクセサリー作り
- ・ ベイブレード・バトルスピリッツ

※参考

平成28年度実施教室を今回のアンケート項目に分類し、アンケートの「どんなことをしてみたいか」と比較すると以下のとおりとなる。アンケート結果で希望が多い「スポーツや運動」については、現行でも参加者が多くニーズに合致しているが、「お料理やお菓子づくり」、「英語などの外国語」、「自由あそび」はニーズに対応できていないため検討の余地がある。



※平成28年度実施教室における「その他」…日本舞踊、書道（書き方、硬筆習字、習字）、自然観察、百人一首、読み聞かせ(本となかよし)、編物（ビーズ手芸、ウールマッジク）、パソコン

5 放課後子ども教室（土曜教室、サタデークラブ、寺子屋教室）は楽しいか

・この質問は放課後子ども教室に参加している児童のみの回答となっている。参加者 103 人のうち 82 人（82.0%）の児童が楽しいと回答しており、おおむね子どもたちは楽しめていることがわかる。

